

専門部活動の現状分析

防災部					
NO	活動内容	期待される活動	現状	今後の方向	コロナ禍で実施
1	防災知識の啓蒙	防災講習会開催	しばらく実施していない。	地域にいる防災の専門家を活用して勉強会を開く。	
		外部防災講習会参加	誰かが参加	防災担当者を決めて育成する。	実施
2	防災訓練の計画実施	地震発災時を想定した初期活動における防災訓練	集合訓練だけに終わっている	机上訓練を実施し、必要な訓練を明確にする。	役員だけの参加
		炊き出し訓練	市から半額の補助を頂き、フェスティバル時に炊き出し訓練を行っている	継続	
3	防災備品の購入、管理	首都圏直下型大地震に備えて、どんな救助、支援が必要か見直し、必要な防災備品にしていく。	各町内に防災倉庫を有し、保管リストの基づき月1回点検している。	ジャッキ、チェンソー等の救出器具の必要性と使用訓練を含めて検討	実施
4	市原市防災対策に関する活動	緊急避難行動時支援が必要な人を決め誰が支援するか決めておく。	市の避難行動時要支援者リストに代わり、安否確認シートで要支援者は明らかにしているが、誰が支援するか決まっていない。	要支援者のほか支援者、方法・避難用器具まで決める必要があるか要検討。市が決めた避難行動時要支援者リストに基づく避難は、運用はできないと判断。	
		安否確認シートの毎年更新	実施している。	避難行動時支援者をどうするか。	実施
5	1～4町内の自主防災会の事務的業務		何もしていない		
6	防災活動の見直し	規約、マニュアルの見直しの提案	現在の規約では発災時動けないという意見が多い。	地震発災後3日間生き延びるための規約、防災マニュアルにする。	
防犯部					

NO	活動内容	期待される活動	現状	今後の方向	コロナ禍で実施
1	防犯パトロールに関する こと	防犯部がパトロール実施	定期的を実施	中止	
		防犯ボランティアによるパト ロールの実施	土日祝日を除き実施	参加者減少、新たにボランティアの 募集	実施
2	防犯知識の啓蒙	防犯講習会の実施	市原市警察署に来てもらい講習 会の実施	継続	
		防犯知識向上のための文書 回覧(空き巣、オレオレ詐欺、 リフォーム等に絡む詐欺)	少ない。	本格的に取り組む。	
3	集団的防犯力強化	一戸一灯運動	協力者50%程度	防犯灯が増えたが、80%を目指す	
		声掛け挨拶運動(防犯に効 果あり)	これからの活動	不審者対策としても積極的に取り 入れる。	
		防犯カメラや防犯機器導入 の推進	地域犯罪防止のために考えられ ていない。	桜台地域入場者の監視で、周回道路 に防犯カメラ設置推進	
		空き巣撲滅活動	空き巣被害がゼロになっていな い。	地域、個人のセキュリティレベルを 上げる。	
	生活環境部				
NO	活動内容	期待される活動	現状	今後の方向	コロナ禍で実施
1	住み良い街づくり	公園、道路の清掃	中央公園、子供公園、主要道路 の清掃を会員で実施	全区が交代で担当している中央公 園の清掃を、数分割し1丁目の班 で対応	公園は感染が落ち着いた時期に 実施、道路は役員のみ参加
		地域を花いっぱいにする活動	花ボランティアが周回道路の植樹 柵を使って活動	ボランティアの高齢化に伴い活動 の見直し	実施
		バス停ベンチの維持管理	ベンチ周りの除草、ベンチのペン キ塗り	継続	

2	環境衛生の整備	犬猫対策	マナー向上の回覧を回しているが苦情が多い	更なる啓蒙活動	実施
3	ごみステーションの維持管理	ごみステーションの管理マニュアルの整備	整備済、必要に応じて改正	会員外利用者へ啓蒙、清掃担当の委嘱	実施
		不法なごみ出し対策	まだまだ不法なごみ出しがある。	啓蒙活動継続	実施
		掲示物の管理	掲示物の劣化調査と取り換え実施	定期化	実施
		設備の補修	地区長、協力者と一緒になって補修する。	できない場合は、お手助マンにお願いする。	実施
4	交通ルールの遵守	違法駐車警告	回覧で啓蒙、域内8時間を超える駐車は、違反	道路はみだし樹木に対する対応	実施
		交通標識点検	劣化、劣化状況点検(年1回)、市に補修依頼	はみだし樹木に埋もれた止まれ標識の回復	
5	交通手段の確保、利便性向上	買い物難民対策	食料宅配、お助けマンの支援の啓蒙	公共交通の確保継続	
6	空家・空き地対策	実態調査と対応	苦情としての対応	環境上大きな問題として捉えて対応を検討する。	
文化体育部					
NO	活動内容	期待される活動	現状	今後の方向	備考
1	文化および体育振興	夏休みラジオ体操	令和4年のみ実施	継続	感染が下火の成った時期実施
		リサイクル図書	少ないが利用者あり	拡大継続の議論	
		イルミネーション			実施
2	団地内文化活動・交流	映写会等			
		フェスティバルで発表会の開催			

3	市民体育祭		高齢化で参加者少ない懸念	参加者を増やす活動	令和4年ミニで実施
4	健康増進の活動	ヨガ、健康体操等のグループ活動の奨励、新たな企画	コロナ禍でも活発に行われてきた。	高齢の会員の健康寿命をさらに伸ばす活動	
	福祉部				
NO	活動内容	期待される活動	現状	今後の方向	コロナ禍で実施
1	社会福祉の増進	市当局との福祉に関する情報交換	止めている	実施	
		民生委員との定期協議	止めている	実施	
		広域NW支援	参加	連携強化	
2	高齢者の福祉				
3	各種ボランティアに関すること	婦人会活動	コロナ禍で活動停止中	ボランティア支援	
		"お助けマン"の支援	利用者の増加、協力者の減少	支援の強化	実施
4	関連団体の福祉敬老活動	救急救命講習会の実施			
5	支え合い助け合いの活動	新たな活動として企画		必要な支え合い助け合いの活動を検討	
	広報部				
NO	活動内容	期待される活動	現状	今後の方向	コロナ禍で実施
1	自治会を広く理解していただくため広報誌の作成	桜台ニュース	本部役員会の議事録としての桜台ニュースは止めた。	新しい桜台ニュースを企画	実施
		桜台だより	コロナ禍で行事が中止され、記事作りに苦勞、	内容の見直し	実施
		広報の在り方再検討	マンネリ化、見直しなし	広報の在り方再検討	

2	回覧板の活用	必要な情報を確実に届ける工夫	見直しは行われていない	会員に喜ばれる回覧板にする。	
3	自治会ホームページ		専門部としての連携	持続可能な体制検討	実施
4	SNSの活用	高齢者のSNS利用の推進			
	イベント企画部				
NO	活動内容	期待される活動	現状	今後の方向	コロナ禍で実施
1	イベントの企画・立案・実行	夏祭り	前年踏襲で実施	高齢化対応で見直し必要	
		フェスティバル	前年踏襲で実施	高齢化対応で見直し必要	
		子供神輿	前年踏襲で実施		
2	市民祭り、近隣地区の夏祭り参加		コロナ禍で中止		